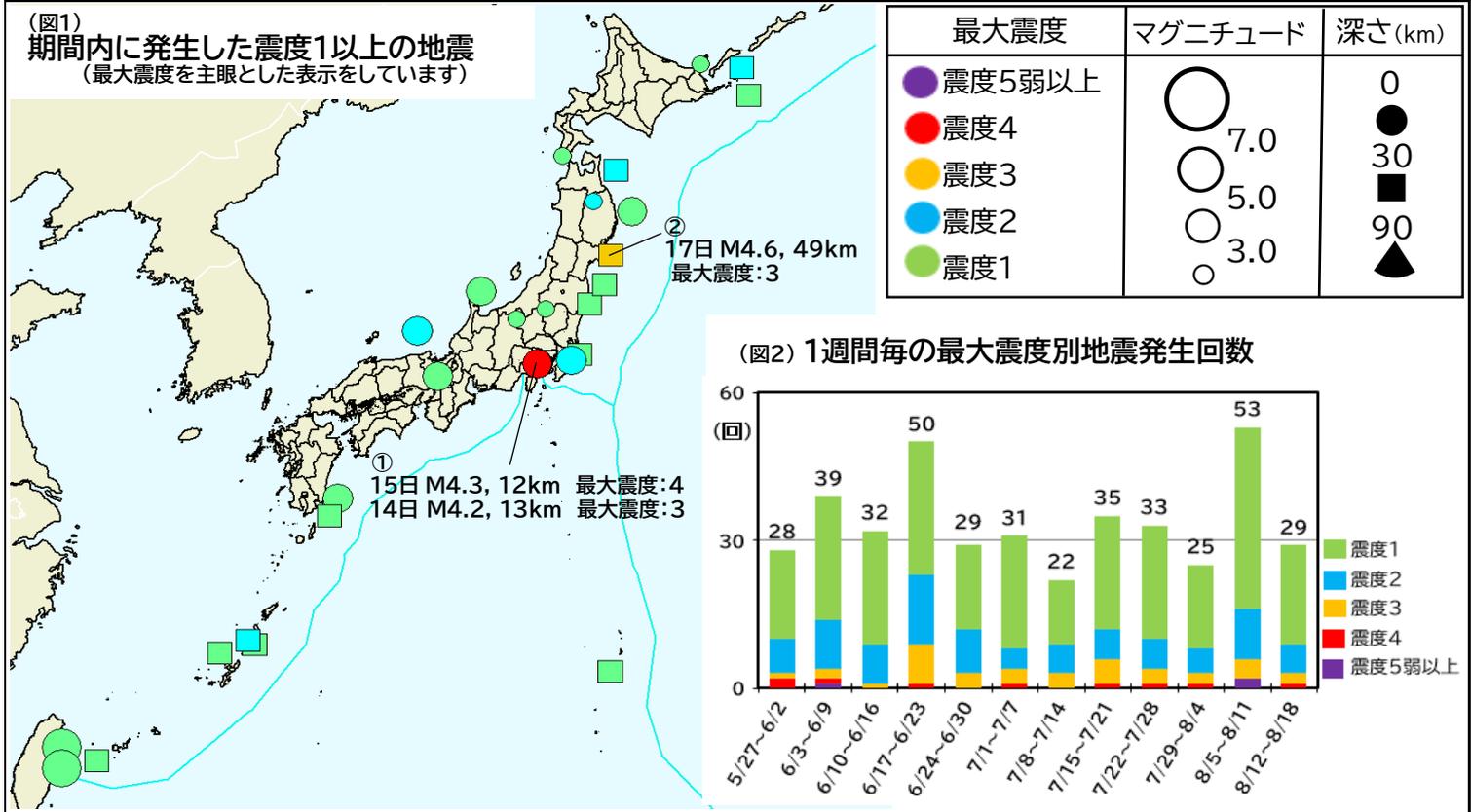


この期間の最大震度は4。 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)に伴う特別な注意の呼びかけ終了

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

■ この期間、震度1以上の地震が29回発生。最大震度は4。 ■

①8月15日20時20分に神奈川県西部で発生した地震(M4.3、深さ12km)により、神奈川県中井町で震度4を観測したほか、埼玉県から静岡県にかけて震度3から1を観測。また14日にも、ほぼ同じ場所で発生した地震(M4.2、深さ13km)により、神奈川県中井町と清川村で震度3を観測した。この近傍では前期間の9日に神奈川県厚木市・中井町・松田町・清川村で震度5弱を観測する地震(M5.3、深さ13km)が発生している。

②8月17日09時33分に宮城県沖で発生した地震(M4.6、深さ49km)により、宮城県石巻市と岩沼市で震度3を観測したほか、青森県から福島県にかけて震度2~1を観測。

期間外: 19日00時50分に茨城県北部で発生した地震(M5.1、深さ8km)により、茨城県日立市で震度5弱を観測したほか、東北地方から関東地方および新潟県で震度4~1を観測。2分前にも、ほぼ同じ場所で最大震度4を観測する地震が発生。この付近では東北地方太平洋沖地震の発生後に地震活動が活発化している(詳細は次号)。

神奈川県西部 最大震度別回数(8月9日~8月19日12時)

最大震度	1	2	3	4	5弱	合計
回数	5	0	1	1	1	8

トピックス

■ 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)に伴う特別な注意の呼びかけ終了 ■

- 8日に日向灘でM7.1の地震が発生したことに伴い、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されました。
- この情報が住民等に求める防災行動は、通常的生活を送りながら、次の地震があった場合に備え避難場所や避難ルートなどの防災行動について再確認することで、続けて発生する可能性が高まった地震による被害を減らすことを目的に発表される情報です。
- この情報は2019年に運用開始して以来初めてであったところから、発表者及び利用者それぞれの立場で一部手探りの対応となり社会実験的な動きもあったと感じます。
- 今回を契機として情報の発表者である国、受け取って防災行動する住民や企業、それに伝える報道機関それぞれの立場で情報発信や対応を検証し、課題を一つ一つ解決し、防災意識の向上の強化につなげる契機にするべきと思います。
- 地震活動(図3)や地殻変動に特段の変化が観測されなかったことから、特別な注意の呼びかけについては、15日17時をもって終了しました。
- しかし、南海トラフで大規模地震の発生の可能性がなくなったわけではないことから、引き続き「日頃からの地震への備え」は必要です。

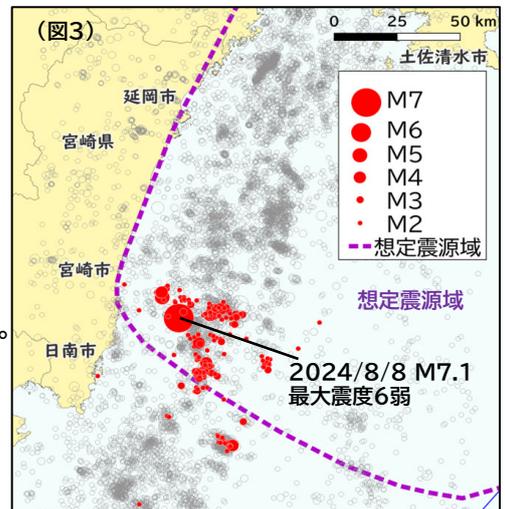


図3: 震央分布図 1997/10/1 --- 2024/8/17 M₂以上
赤丸: 2024/8/8以降に発生した地震
灰丸: 赤丸より前に発生した地震

日向灘 最大震度別回数(8月8日~8月19日12時)

最大震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	合計
回数	17	5	2	0	0	0	1	25